

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エフオン 代表取締役 島崎 知格
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目9番2号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売り事業 当社グループで発電した100%国産木質燃料由来のFITバイオマス電気を中心とした電気に、ご提供メニューにより供給量の100%、50%、又は30%相当の非化石証書(再エネ指定)をつけてご提供しています。「再生可能エネルギー価値」と「CO2フリー価値」をもつ非化石証書(再エネ指定)と一緒にお届けすることで、国際イニシアチブのRE100や日本の中小企業や団体向けの再エネ100宣言の枠組みであるRE Actionにも適合した環境価値付きの電気を供給しております。</p> <p>※当社で購入した「非化石証書(再エネ指定)」の環境価値には、当社グループ発電所由来のトラッキング情報が付与されています。</p> <p>・発電事業 100%子会社で福島県、栃木県、大分県(2か所)の全国4か所において、国産木材を100%使用したバイオマス発電事業(合計60,100kW)を展開しています。</p> <p>・その他 企業様の設備更新や運用改善などを通じた省エネルギー支援サービス事業を実施しています。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部業務課	
	連絡先	電話番号	03-6823-6300
		ファクシミリ番号	03-4500-6451
		電子メールアドレス	efon_denryoku@ef-on.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部業務課	
	連絡先	電話番号	03-6823-6300
		ファクシミリ番号	03-4500-6451
		電子メールアドレス	efon_denryoku@ef-on.co.jp

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年10月31日 ~ 2022年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="https://kouri.ef-on.co.jp/2021/10/tokyo-report/">https://kouri.ef-on.co.jp/2021/10/tokyo-report/</a>
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他		

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.000	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.095	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>・大分県豊後大野市に立地する豊後大野発電所(FITバイオマス)より、間接オークション制度を活用し供給エリアを跨いで電源を特定した調達を行ったことにより、FITバイオマス電気の調達割合を高めました。</p>
---

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	6	80.19%
(FIT電気)	-	-	6	80.19%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>・大分県豊後大野市に立地する豊後大野発電所(FITバイオマス)より、間接オークション制度を活用し供給エリアを跨いで電源を特定した調達を行ったことにより、再生可能エネルギーの利用割合を高めました。</p>
--

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの活用予定はありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・弊社の4つの子会社が運営する木質バイオマス発電所において、運営改善に取り組みました。また、計画外停止はほとんどなく、年間を通じて安定稼働を行った結果、年間を通じた熱効率の最大化を達成することができました。

・弊社子会社である株式会社エフオン壬生「壬生発電所」において、所内動力の省エネを実現し、所内率を低減いたしました。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・非化石証書(再エネ指定)による環境価値をつけた、再エネ100%でCO2フリーメニューによる電気を供給しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・エフオングループでは自社で森林を所有し、自らの手で管理することにより、資源循環の再生を促すとともに、林業の振興のため、未来を担う人材育成や、重機の導入など、国際規格の林業の実現を目指し、貴重な国産資源を守り育てる取り組みをしています。

・具体的には、100%子会社の(株)エフバイオスにおいて、自社林を保有し育林や素材生産、苗木生産等の山林経営と併せ、ドローンやAIを活用した高精度の森林調査・計測、森林資源量の推定・解析等の森林サービスを行っています。

6 メニュー別調整後CO<sub>2</sub>排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO <sub>2</sub> 排出係数 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO <sub>2</sub> 排出係数 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO<sub>2</sub>排出係数等に係る取組実績)

当社ではメニュー別係数のご報告は行っておりません。